

マルチ機能クリップチューナー

CT2026 取扱説明書

この度は、CT2026 マルチ機能クリップチューナーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、ギター、ベース、バイオリン、ピオラ、チェロ、ウクレレ(C/D)、バンジョー、クロマチックチューニング、ならびに管楽器(F/B♭/E♭)に対応しています。

ご使用の前に、本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

注意事項

避けるべき場所

次のような場所で使用すると故障の原因となることがあります。

- ・太陽が直接当たる場所
- ・高温多湿の場所
- ・ほこりの多い場所
- ・振動の激しい場所
- ・磁場に近い場所

電源

チューナーを使用しない時は、必ず電源を切ってください。長期間使用しない場合は、液漏れを防ぐため電池を取り外してください。

他の電気機器から離してください

チューナーをラジオやテレビに近づけすぎると、干渉が発生する可能性があります。チューナーを使用する際は、ラジオやテレビから適切な距離を置いて注意して操作してください。

操作上の注意

本体の損傷を防ぐため、ボタンやその他の操作部品を強く押しすぎないでください。

お手入れ

製品の表面が汚れた場合は、清潔で乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナーなどの液体クリーナーや、可燃性化学物質を含むクリーナーは使用しないでください。

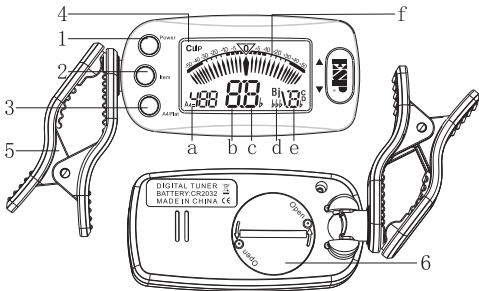
取扱説明書の保管

お読みになった後は、大切に保管してください。

異物の混入防止

液体の入った容器を製品の近くに置かないでください。製品内に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となることがあります。金属が製品内に入らないよう、十分にご注意ください。

各部の名称と機能



- 1. Power : 電源スイッチ
- 2. Item : チューニング オプション
- 3. Key / A4 : A4周波数/フラットチューニング
- 4. LCDディスプレイ : a. A4周波数 b. 弦番号 c. 音名 d. フラット e. チューニングオプション f. ポインター
- 5. クリップ
- 6. 電池カバー (背面)

製品仕様

チューニング項目:ギター (G)、ベース (B)、バイオリン (V)、ピオラ (V-)、チェロ (V\_)、ウクレレ C (U)、ウクレレ D (U)、バンジョー (Bj)、クロマチックチューナー (C)、F 調の管楽器 (F)、B♭ 調の管楽器 (B♭)、E♭ 調の管楽器 (E♭)

ピックアップ範囲: A0 (27.5Hz) - C8 (4186.00Hz)

チューニング方法: チューナーを楽器に挟んで、振動を通じて音を拾います。

A4周波数範囲: 430-450Hz

ダウンチューニング範囲: ♭、♭♭、♭♭♭

ピックアップ精度: ±1セント

電源: CR2032ボタン電池1個

製品寸法: 96mm×33mm×25mm

重量: 30g

付属品: 取扱説明書、CR2032ボタン電池1個

チューナーの使用法

1. チューナーを楽器にクリップで留めます。
2. 電源スイッチを長押ししてチューナーの電源を入れます。
3. チューニングオプションを選択します。ボタン2を繰り返し押ししてチューニングオプションを選択します。選択可能なオプションは、ギター (G)、ベース (B)、バイオリン (V)、ピオラ (V-)、チェロ (V\_)、ウクレレC (U)、ウクレレD (U)、バンジョー (Bj)、クロマチックチューナー (C)、管楽器F (F)、管楽器B♭ (B♭)、管楽器E♭ (E♭) です。  
クロマチックモードでは、画面に音名が表示されます。  
ギター、ベース、バイオリン、バンジョー、ウクレレなどの楽器モードでは、画面に弦番号が表示されます。
4. A4周波数を変更する場合は、ボタン3を押してA4周波数を選択します。この設定は、電源を切っても記憶されます。ボタン3を押すたびに、A4周波数が1Hzずつ上下します。A4周波数の範囲は430Hzから450Hzです。
5. ダウンチューニングは、ギターまたはベースモードでのみ使用できます。ボタン3を長押しすることで、3種類のフラット・チューニング(♭、♭♭、♭♭♭)から選択できます。
6. 楽器で単音を演奏します。チューニング項目がギター、ベース、バイオリン、ウクレレ、または上記に記載されているその他の楽器の場合、音名または対応する弦番号が表示されます。  
チューニング項目がクロマチックモードの場合、音名が画面に表示されません。ポインターが中央で「0」を指し、緑色のバックライトが点灯し、音程が合っていることを示します。

・ポインターが「-50」と「0」の間を指している場合、音程は基準より低い状態です。ポインターが「0」と「+50」の間を指している場合、音程は基準より高い状態です。

省電力機能

チューナーは2分間信号を受信しない場合、自動的に電源が切れます。

電池の取り付けと取り外し

チューナー背面の電池カバーを開け、CR2032ボタン電池を入れます。電池を入れる際は、極性に十分注意してください。  
電池の寿命はチューナーの使用状況によって異なります。  
チューナーがフリーズし、電源を入れ直しても正常に動作しない場合は、電池を取り外し、約3分間放置してから再度入れてください。